

【開校の精神】

立 志

【校章の由来】



高知東高校のかしら文字、東の『ひ』を図案化し、新しい高校のイメージを、おもみと格調をもって、近代的な形で表し、融和と立志により未来に向って飛躍発展する姿を象徴したものです。

制作者 折原正典

【校歌の由来】

開校にあたり公募した本校校歌々詞に、県内外より多数の作品がよせられ、その中より、本校の建学の精神を歌った、東京都・岡本淳三氏の「立志の鐘を高らかに」が選ばれた。

作曲は、瀬戸口重利先生により、高知東高校の限りない飛躍と発展を願った格調高い曲がつけられ、ここに校歌が制定された。

作詞者 岡本淳三
作曲者 瀬戸口重利

高知県立高知東高等学校校歌

立志の鐘を高らかに

maestoso ♩ = 92
mf

やまなみの たかきをあおぎ
 おおぞらの ふかきをおもう この
 まなびやにつどえるわれらいざやならさんりっ
 しのかねを たからかに たからかに お
 おおこうちひーがしこう

高知県立高知東高等学校校歌

立志の鐘を高らかに

作詞 岡本淳三
 作曲 瀬戸口重利

一、山なみの 高きを仰ぎ

大空の 深きを思う
 この学び舎に 集えるわれら
 いざや鳴らさん 立志の鐘を
 たからかに たからかに
 おお 高知東高

二、この国の 夜明けを呼びし

先覚の 育ちしところ
 この学び舎に 鍛えるわれら
 いざやかざさん 使命の旗を
 さわやかに さわやかに
 おお 高知東高

三、きらめくは 南の日ざし

ときめくは よろこびの胸
 この学び舎に はばたくわれら
 いざや進まん 明日への道を
 ひたすらに ひたすらに
 おお 高知東高